

シン学校プロジェクト

北部中学校 基本計画



ワークショップ

NEWSLETTER 1

1月25日土曜日の夜、市役所本庁舎11階の1101会議室で、シン学校プロジェクト「北部中学校基本計画ワークショップ」の1回目を開催しました。参加者は、地域のみなさんに市職員などの運営スタッフも合わせて24名でした。

初回のこの日、オリエンテーションのあと、お互いを知り、話しやすい雰囲気づくりのためのアイスブレイク（ときほぐし）を行いました。そして、4グループに分かれて、「こんな学校になったらいいな」や「地域と学校のつながりはこうだったらいい！」等のアイデアを付箋に書いて貼り出しながら、グループ内で共有し、「グループイチオシ！アイデア★トップ3」を選んで全体で発表・共有しました。

第1回 お互いを知ろう～“夢”を語ろう！

1 はじめに

北部中学校の新しいあり方を広く検討し、校舎の基本計画に活かすため、ワークショップでは、忌憚のない意見をいただければと思います。



一宮市役所教育部総務課 小栗専任課長

地域から「北舎の建替え」の要望を頂いていますが、現在「耐力度調査」を実施し、補強か建て替えかを検討しているところです。結果が出次第お伝えしたいと思っています。

コミュニケーションのコツ

実は話し手が話しやすくなる聴き方＝「傾聴」が大事なんです！相手の「目」を見て「耳」で入れて「心」に刻もう！

2 アイスブレイク

ファシリテーターの進行で、2人1組になってじゃんけんや自己紹介などをしながら、「話しやすい雰囲気づくり」を行いました。



3 グループワーク「夢を語ろう！シン北部中学校」～発表共有

各班で、「こんな学校になったらいいな」や「地域と学校のつながりはこうだったらいい！」などのアイデアを付箋に書き、貼り出しながら、共有したあと、「グループイチオシアイデア★トップ3」を選んで発表しました。



い

★音楽室や図書室など一般の方が利用できる場所がほしい。災害時には家庭科室で食事提供できるといい。

★学校に自習室があるといい。

★どこでもPCを使った授業ができるようWIFI完備。鍵のついた大きいロッカー。ZEB（ゼロエネルギービルディング）。太陽光で電気をカバーできるといい。災害時に役立つのでは？



ろ

★子どもたちが自由に使える学習室&図書館があるといい。

★一宮を盛り上げたい！大人も子どももワクワクするような活動がしたい。

★大きな音が出せ、聞くことができるスペースがあるといい。

★どんな年齢の人でも通うことのできるスペースがあるといい。



は

★学校と地域のバリアフリー。垣根を低くしたい。保護者がボランティアで子どもと関わるカフェテリアなど場の整備をすることで子ども達に地域との関わりを持たせたい。

★部活に専門的に教えられる地域の人材を入れたい。ゆるい地域のサークルの中に中学生が入るのもいい。家庭科などの授業を地域の人が手伝えるといい。学校が地域を受け入れる土壌、ソフトの機能を求めたい。

★地域のイベントでも使え、防災時も安心な調理室がほしい。



に

★例えば職員室にソファやベンチなど置いて、先生と生徒が一緒に過ごせる空間が欲しい。

★将来の進路の選択肢が広がるように、いろんな分野の蔵書がある広い図書館があるといい。

★スポーツが盛んな学校にしたい。



ひとことアンケートより

とても楽しい会でした／年齢も境遇もバラバラでも、すごく楽しくコミュニケーションが取れました／皆さんの想いは同じでうれしかったです。他の地域の方とお話できて良かったです／なかなか普段自分の意見を述べる機会が少なく、いい機会をいただきました／枠を超えて前に進める時間は楽しい。話すだけでも心が楽しく、アイデアはその場で生まれますね／今日の皆さんのアイデアが実現できるといいな ほか